



## 入浴リスクの改善

### 入浴に関する職員の声

・特浴リフト、ストレッチャーが重く、ストレッチャーで浴室と脱衣所内を何往復するのが負担だ。(動線見直し)

・濡れたままのストレッチャーで脱衣所に移動するため、床に水滴が落ち滑りやすい。(環境整備)

・ストレッチャーが大きいため、脱衣や車椅子への移乗スペースが狭い。(環境整備)

・ドライヤースペースが狭く、靴やドライヤーの配線が散乱し足が引っ掛かる。(環境整備)



ストレッチャーが大きく脱衣所が狭い！車椅子に移乗しにくい

配線に引っ掛けてこげそう



ストレッチャーが重くて浴室との往復が大変



## 入浴リスクの改善



ドライヤースペースができた



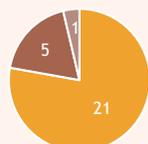
水滴も落ちていない！

脱衣所が広がった

### 職員の声

ストレッチャーの場所を移動し動線を短くして負担(腰痛)は減りましたか。

負担の程度



- 負担が減った
- 変わらない
- 負担が大きくなった

移乗も広がってやすい



ラウンドで改善点をチェック！



## 移動・移乗リスクの改善

### 移乗・移動に関する職員の声

- ・一人介助で使用できるボードが欲しい
- ・体の大きな入所者をベッド上で上部に移動させる時 腰に負担がかかる
- ・介助者の力で引き上げようとすると腰に負担がかかる
- ・体の大きい方の移動・移乗は負担が大きい
- ・手動式ベッドは高さを上げるのに手間がかかる
- ・福祉用具の購入方法が分からない

### 導入に関する職員の声

- ・手順が多くて1回じゃ覚えきれない
- ・福祉用具の使い方が分からない
- ・分かっているけど 時間に追われてできないことがある

### 改善策の立案

- ・福祉用具の正しい使用方法を研修する
- ・複数の種類の福祉用具のデモ機を借りて購入を検討する
- ・車椅子を跳ね上げ式に変更し スライディングボードを使用する
- ・ベッド上の移動はスライディングシート・グローブを使用する
- ・電動ベッドに変更する

福祉用具を導入したいけれども……

不安はあるがデモ機を借りてといてあえず体験してみることに



Before → After

### 改善策の立案

- ・ストレッチャーは脱衣所まで移動せず浴室内に配置
- ・浴室内で洗体・更衣・移乗まで行う
- ・浴室入口に移乗スペースを作る
- ・脱衣所を広くし、ドライヤースペースを確保する
- ・靴の置き場所を決める



## 福祉用具導入



### 福祉用具導入の流れ

#### 福祉用具管理マニュアルの作成

通常購入	補助金
1. 現場の意見を聞く	1. 現場の意見を聞き、使用方法等の検討
2. 購入物品の選定	2. 購入物品が補助金対象か確認する
3. 使用頻度や方法を考える	3. 業者の選定を行う
4. 業者の選定を行う	4. 見積もり依頼する
5. デモの依頼が可能なのか尋ねる	5. 補助金申請
6. 見積もり依頼	6. 補助金決定後
7. 購入・納品	7. 購入・納品
8. 不具合時の修理対応	8. 不具合時の修理対応



誰が見ても購入方法が分かるよう手順を可視化！  
管理の担当者を明確にする



機器の破損、故障等は販売業者に連絡  
修理の見積もり、メンテナンスを依頼する  
管理は介護長・相談員・リハビリが行う

### 機器の管理とメンテナンス

- 事務手続き（デスクネット申請）
- 3万円以上10万円未満 施設長承認  
(見積もり 1社)
- 10万円以上 理事長承認（見積もり 2社）  
\* 請書が必要
- 100万円以上 理事長承認（見積もり 2社）  
\* 契約書が必要
- 担当 現場職員 ⇒ 各管理者 ⇒ 施設長 ⇒ 本部

### デモ機の試用



今回借りたのはこちら！

使い方が意外と難しい

利用者も怖くなさそうだ

#### 床走行式リフト

移乗用Hug  
入浴用Hug  
移乗支援機器  
(移乗です)

イージーグライド  
つばさ  
スライディング  
シート(2種類)



持ち上げなくても楽に移動できる！

## 福祉用具の導入

### 職員同士で実技研修

### 現場での使用



業者からの説明

#### 職員の声

- 着脱や移動の負担が少なくなった。
- 安全に移動できる。
- 使用方法は何度か練習しないと覚えられない。
- 慣れるまで時間はかかるが腰痛は軽減できそう。

#### 購入品目

- 入浴用Hug（補助金申請）
- スライディングボード（つばさ・イージーグライド）
- スライディングシート（10枚）

正しい使用方法の理解と繰り返し研修が必要！！



## ノーリフティングケアをやってみて……

### 取り組み前

今のままで回ってるのに……

何で今更？

そんな時間が取れない

新しいことをするのが面倒

そんなことできない

### 取り組み後

こっちの方が楽かも

これは便利だ

慣れるまで大変だけど楽になった

入浴や移動の負担が減った

とまあ、やってみよう

〇〇してみたらいいんじゃないかな

一番変わったのは職員意識



次々に新たな取り組みがなされ、はじめは戸惑いや本当にできるのかとの声が多かった。しかしいくつかの業務改善が成功したり、福祉用具で負担軽減が実感できると、協力的になる職員が増え、逆に指導者に対し「大変ですね。大丈夫ですか。」「おかげで移動が楽になりました。」との声が増えるようになった。大変だったが現場に「やってみよう。」という雰囲気生まれたことが良かった。